増えたという槌井紀之社長

コロナが収束

した後も

近ごろ都に流行るもの

効率的な働き方の実践に挑戦ロワーク」を組み合わせた、

フィスでのコラボレー

ション

コロナ禍の前から、

ング会社

は

20

■お店の営業・休業

(掲載情報は状況によって変わることがあります ので、各社のホームページなどでお確かめくださ

●ショッピングモール

イオンモール 28日から全店で営業再開 アリオ 施設内のスーパーのみ午後8時までの営 業、専門店は一部を除き休業

●百貨店

三越伊勢丹

大丸松坂屋 食品フロアのみ平日午前11時~午後 6時の営業

高島屋 生活必需品売り場も営業再開

生活必需品売り場も営業再開

松屋 銀座店は25日から食品フロアのみ営業再開 (午前11時~午後7時)、6月1日から全館で再 開。浅草店は全館休業

東武百貨店 食品フロアを中心に午前11時~午後 6時の営業

京王百貨店 新宿店は午前11時~午後6時、聖蹟 桜ケ丘店は午前10時~午後6時、いずれも食品売 り場のみ営業。新宿店は6月1日から全館で再開 (午前10時~午後6時)

小田急百貨店 新宿店は午前10時半~午後6時、 町田店は午前10時~午後5時、いずれも食品フロ アのみ営業

東急百貨店 渋谷の本店は午前11時~午後6時、 吉祥寺店は午前10時半~午後6時、いずれも食品 フロアのみ営業

どうなる?コロナ後のオフィスと働き方

なが同じ時間、 が前提」と力説する。

同じ場所で働

「みん

「目的と形を変えること

スは必要との立場だ

は必至。

減らしたコストを、

ワンサイジング(規模縮小)く常識が崩れ、オフィスのダ

社長は今回の在宅ワ

してきた槌

新たな働き方に再投資するこ



実験的なオフィスで コロナ後の働き方を 語る槌井紀之社長

の多様性だ。 とが求められる」 ポイントは働く時間と場所 に不可欠な「身体的 w ルなどの ЙIII

社では、元サッカー・上司の責任は大きい」 やりがいが実感できる マリノスコ

っていくべきだ。

せる、知恵と刺敦の支量である。「ワクワクを最大化」されています。 速さは今回が圧倒的」。 はなくなった。 格化したIT導入に次ぐ大変 スは単なる「スペ 「目標達成を目指す 1990年代半ばから本 知恵と刺激の装置にな 最も大切な 浸透の 仲間た さ は 旬、コロナ禍で在宅勤務中ののグラフィコ(東京)が4月下

厳しさをはらむ働き方だ。遠ず、結果のみで評価される、元気などのアピールは通用せ うだ」と同社は推測している。 過ごすコツをつかんでいるよ 事のやり方を工夫し、 が70・3%にも上っ 女性400 からず東京でも、 自宅での仕事は、 今後も在宅を希望する人 八に行った調査で 在宅でコロナ 緊急事態宣 やる気 快適に

車に乗り、 スって必要?」との議論も交わされている。「やればできる」の実感とともに、「オフィ自粛要請による在宅勤務を余儀なくされ、 休業要請などが緩和され、 ィスを総合的に企画、 働き方改革」が一気に進んだこと。この一回のコロナ禍で不幸中の幸いと言えるの の視点から、 第2波、 「ファシリティマネジメント 肩を寄せ合う職場…という状況に 多くのオフィスワ 第3波の感染拡大は避けら 今後の職場と働き方を考 3密の 活用する経営活 ″痛勤 電 (オフ

確保する。 わかりやすい 都心の中央オフィス(H ワ クスタイ それを具現 イスの "モノ ルの変化で H U B 化する

ファシリティマネジメン

ーソルファシリティマネジ外苑前にオフィスを構える

(港区) は、

職場づく

20年以上、ファシ せる。か 設置する。 B)を縮小 20年以上、ファシリティマ止めをかける期待もある。 辺なら2万円台、 などで坪単価約5万円。 場は都心部の千代田区丸の内 内の高性能オフィスの賃料相 い郊外エリア(SPOKE)に 規模な。第3の職場。を分散 川駅周辺なら1万円台まで 世田谷区の二子玉 全体のコスト 同社によると、 社員の自宅に近 多摩地区の

の変化に直面し、対 倍に増えている。 の閲覧数も前年同期比の約2めている」と広報担当。全体 グで「在宅勤務」に関連する書 帯アプリやサイトで閲覧でき ビジネス書などの要約を携 ビス トップ5の中で4冊を 直近の月間ランキン ヘルスケア 「フライヤ 対応術を求 が働き方

(施設活用) 生産性や働きが 指導にあたる東 とソフ 職場の

ルディング さん(40)と連携 京電機大専任講師の福富信 る取り組み) 向上の考察を進めている チで現在は企業のチ 7 ムを構築す ムビ

内部は収納庫だ―港区のパーソブルよりも距離を取りやすい ルファシリティマネジメートを受式ミーティングス

ンペ



東京総局

〒100-8077 東京都千代田区 大手町1-7-2

電話 03·3275·8747 FAX 03·5255·6634 shuto@sankei.co.ip

広告 03・3275・8663

購読申し込み

0120-70-3034

配達・集金

0120-34-4646

紙面・記事

0570.046460

Web

http://www.sankei.com/ region/region.html



あすの



宿泊施設支援の什組み

購レ る感よン有は名 ラム るル営始ャすのけとホ響